

# 平成19年度小学校における英語活動等国際理解活動推進事業

## 拠点校の取組概要

拠点校名：和木町立和木小学校

### 1 年間スケジュールに基づいて実施した事業経過

月	内容
4月	○ALT 来校スケジュール作成 ○ALT との打ち合わせ ○本事業の趣旨理解 ○研究組織づくり ○研究計画立案
5月	○全体研修「今年度の取組について」
6月	○日本児童英語教育学会（東京都）1名参加 ○小中高英語教育連携研究協議会（県庁）2名参加 ○研修復伝 ○ブロック研修（学年部）「1学期の振り返り」
7月	○第1回校内英語活動アンケート実施（児童3年生以上） ○年間計画見直し
8月	○全体研修 講師招聘「小学校における英語活動の進め方」 広島女学院講師 國本和恵先生
9月	○「2学期以降の英語活動の時間について」
10月	○全体研修 國本和恵先生とALTによる模擬授業実施 「チームティーチング等英語の授業について」受指導
11月	○小学校英語活動等国際理解教育に係る研修会（県庁）2名参加
1月	○小学校における英語活動等国際理解活動推進事業に係る拠点校訪問 ○全国小学校英語活動実践研究会（福岡県大牟田市）1名参加
2月	○和木町小中合同研修会 授業公開 ○第2回校内英語活動アンケート実施（児童3年生以上） ○全体研修 講師招聘「英語活動アンケート結果」國本和恵先生 ○全体研修「1年間の研究のまとめ」 ○英語活動推進協議会（県庁）2名参加
3月	○本事業報告書作成

### 2 本校における取組の具体的な内容

#### (1) 教員の指導力の向上のための取組について

##### ① 講師招聘

児童のことをよく理解している学級担任とのチームティーチングが望ましいということ、1時間の授業の流れを決めて行うとよいということ、これまでALTが行ってきたよい指導は採用しつつ、本校独自の年間計画に沿って進めていくとよいこと等のご提案をいただいた。それらの提案を受け、授業中の児童の様子や反応から、2学期から学級担任とのチームティーチングを開始することとした。

##### ② 講師とALTによる模擬授業実施

参観した後、授業の進め方について具体的な指導を受けた。担任と ALT がコミュニケーションを図るための表現方法、授業を円滑に進めるための教室環境について研修した。

### ③ 授業研究の実施

小学校における英語活動等国際理解活動推進事業に係る拠点校訪問の際に授業を公開した。

授業後、次のような指導をいただいた。

- ・ 学級担任が積極的に ALT とやりとりをする姿を見せるのはよい。一方で、授業内での ALT と学級担任との役割をはっきりと分けることが大切である。日本語を使用してもよいので、学級担任が児童に ALT の説明していることが分かったかをたずねてみる等してみるとよい。
- ・ 歌を歌うことはよい。また、児童が知りたがる単語はその場で教えると、すぐ覚えられるであろう。小学校における英語活動の目的はスキルを身につけることではなく、コミュニケーションを楽しみ、自分を表現させることのよい機会にすることであり、ジェスチャーやアイコンタクト等はとても大切である。そのため、ALT と児童が 1 対 1 でやりとりをしたり、児童が表現したり体を動かしたりすることを楽しみ自然に英語が身につけていることが望ましいので、積極的に行っていくとよい。ペアワークだけでなく、グループワークも取り入れることも効果的であろう。
- ・ さらに、子どもたちが力を発揮し、視野を広げていくことができるよう、異文化に興味をもたせるようにすることも国際理解につながる。

## (2) 効果的な指導方法の工夫改善について

### ① 「英語活動（1 時間）の授業の流れ」の作成

授業前に、児童に ALT を職員室に迎えに行かせること、使用する教具は学級担任が用意すること、そして、授業は毎回、「始めのあいさつ」「今月の歌」「今日のトピック」「ゲーム」「ふりかえり」「終わりのあいさつ」の流れで進めることを全学級共通で実施した。

また、年間計画に各学年各月の言語材料とゲームを示し、ゲームについては ALT と各学級担任にルールや準備物等の記された書類を提示した。それらを参考に、授業で扱う内容や活動について事前に各学年で担任が打ち合わせをして ALT に伝え、実施することにより、同学年内で大きな違いが生じないようにした。

### ② 「今月の歌」設定

英語活動実施学年が、毎月共通の歌を聴いたり歌ったりするようにした。児童に馴染みのあるメロディーのもの、繰り返しやまねっこ等の遊び性のあるものを選曲した。また、給食の放送時間に流し、児童が日常的に曲を聴くことができるようにした。

## (3) ALT や地域人材等の効果的な活用について

### ① 学級担任と ALT による授業

授業の始めと終わりのあいさつを学級担任と ALT が行ったり、学級担任が児童の様子を観察し、場合によっては ALT に再説明を促す等、歌やゲームという活動に移る際の見極めや児童への投げかけをしたりし、担任が主導で授業を進行していくことを前面に出した。ALT には、児童がなるべく多く英語の生の発音を聴くことができるよう 1 対 1 で話しかけるよう促した。

### ② ALT との打ち合わせ

授業時間の中で、児童がふりかえりをしている時間を使って、学級担任から ALT に授業の感想を伝えたり、次時の活動内容等の打ち合わせをしたりした。

## (4) 児童の興味・関心等学習状況の変容の把握について

### ① 「ふりかえりカード」の記入

授業の終末に、思ったことやもっとやってみいたいこと等の感想を書く時間を設けた。カードは、毎時間のふりかえりを積み重ねていくことができるよう、1枚のカードに継続して記入していく形式のものとした。

② 英語活動アンケート実施

7月と2月にアンケートを実施し、児童の実態把握に努めた。

(5) その他

① 教具・掲示物の工夫

- 児童が歌のイメージをふくらませ、歌詞の意味理解を助けることができるよう、歌詞の内容を示すピクチャーカードを黒板提示用に作成し、それを指しながら歌った。
- 1年間の「今月の歌」のCDを作成し各学級に配付し、学級でいつでも聴いたり歌ったりすることができるようにした。
- 授業で用いる単語のピクチャーカードは、黒板提示用だけでなく場合によっては児童一人ひとりが小カードを使用してゲーム等ができるように市販のカードを学級人数分準備した。
- 各教室に「お天気ボード」を掲示し、児童が毎日の日付や天気等の英語カードを入れかえ、日頃から目に触れられるようにした。

② 中学校との連携

町内の小中学校の合同研修会において、英語活動の授業を公開し、中学校の先生方から感想や意見をいただいた。

3 本校における取組の成果等

(1) 指導方法の工夫改善

- 指導する内容を学級担任側で決め、主導することにより、学年の発達段階を考慮した内容で児童の実態に合わせて活動を進めることができる。徐々にではあるが、学級担任もティームティーチングに慣れてきて、児童とともに楽しみながら活動することができるようになり、英語活動への意識が変わってきた。今後も継続していくことにより、学級担任の笑顔や楽しんでいる姿が児童にも伝わり、英語活動の時間がより楽しく充実したものになっていくであろうと思われる。
- 「英語活動の時間の流れ」を作成したことは、効果的であった。1時間の大きな流れが決まっているため、学級担任とALTの互いの役割が明確になる。また、各学年で相談したりALTと打ち合わせたりする部分がしぼられ、効率的に打ち合わせをすることができる。さらに、英語に対して難しいイメージをもっている児童にとっても、流れが身につくことで無理なく活動することができると思われる。

- 「今月の歌」は、授業で初めて歌う際にはなかなか声が出にくいのが、提示されたピクチャーカードをもとに繰り返し歌ったり、給食の時間の放送で毎日聞いたりしているうちに、児童は自然に覚え、歌えるようになっていく。覚えた歌を休憩時間に歌っている姿を見たり、「歌のおかげで英語が言えるようになっていく」という感想を読んだりすると、ALTやCDのユニークな発音や



曲のもつリズム感等が英語に親しむことを助けていることが感じられる。選曲については、毎年同じ月に同じ曲を聴くことにより、今年難しいと思っていた歌が次の年には歌えるようになるという効果も期待できるのではないかと考えられるため、1年間実施してより児童の実態にあうものに見直すことも考えつつ継続していくとよいと思

われる。

(2) 児童の変容把握

- 毎時間、児童にふりかえりを書く時間を設けたことにより、児童の率直な思いを知ることができた。多くの児童が楽しく活動できたことを書いている中で、ゲームの方法がすぐに理解できにくかったことや単語がうまく言えない、難しいと感じたということを書いている児童もおり、そのことを次時の活動や展開に生かして進めるよう努めることができた。また、児童が ALT の発音をととてもよく聴いており、ALT が変わると発音が異なるという気づきを書いている児童もおり、学級担任として児童の成長や新たな一面を発見する助けにもなった。
- 年 2 回行ったアンケートの結果は、別紙の通りである。

(3) 次年度に向けて

- 英語ノートの活用の仕方について研修をする必要がある。1 時間の流れにおいてどの場面で使用するかを考え、「英語活動の時間の流れ」を英語ノートを取り入れたものに変更していくよう考えていかねばならない。
- 年間活動計画において、英語ノートをどのように位置づけるか検討をし、改善する必要がある。
- 全校体制で英語活動についての研修を深めていくことができるよう、研修の組織づくり等考えていきたい。

<英語活動の時間の流れ>

過程	児童	担任	ALT
1 あいさつ (担任と ALT)	・やりとりを聞く。	“Hello!” “How are you?”  “I’m ~.”	“Hello!” “I’m ~ ,thank you. And you?”
2 あいさつ・ クラスルームイ ングリッシュ (児童と ALT)	“Hello!” “I’m ~ ,thank you. And you?”  “It’s ~.”	・児童の様子を観察し、とまどっている場合は助ける。	“Hello!” “How are you?”  “I’m ~.” ----- ex)学年に応じて “What’s the date today?” “What day is it today?” “How’s the weather?” “What time is it?”
3 今月の歌	・歌う。 ・ALT が範唱した単語やフレーズを復唱する。	“Let’s sing a song ‘ … ’!” ・CD を流し、歌詞に関連する絵カードを提示する。 ・実態に応じて、1 番のみにしたり、何度も繰り返し歌わせたりする。	・一緒に歌う。 ・担任から指示のあった単語やフレーズをその都度範唱し、児童に復唱を促す。
4 今日のトピック	・ALT の発音を復唱する。	・センテンスカードを ALT に渡す (毎月の「言語材料」に示されている文)。 ・単語の絵カードを提示し、ALT に文や単語の範唱を促す。	・担任に示されたセンテンスカードをもとにして、単語や文の範唱をし、児童に復唱を促す。
5 ゲーム	・ゲームをする。	・児童の活動を見守り、必要があれば、ALT に再説明や場の設定などの助言をしたり児童に補足説明をしたりする。 ・カード等を使用する場合は ALT と一緒に児童に配る。	・児童にゲームの説明をする。 ・カード等を使用する場合は担任と一緒に児童に配る。 ・児童に適宜、単語やフレーズの復唱を促す。
6 ふりかえり	・ふりかえりカードに記入する。	・ALT と次時の打ち合わせをする。	・担任と次時の打ち合わせをする。
7 あいさつ (児童と ALT)	“Thank you. See you.”	・児童がとまどっている場合は助ける。	“That’s all for today. See you.”
8 あいさつ (担任と ALT)		“Thank you. See you.”	“See you.”

第6学年1組 英語活動指導案

場 所 6年1組 教室

指導者 教諭 西岡 亜紀

ALT Madonna Matthews

1 本時の指導 買い物をしよう (3/5)

(1) ねらい 買い物ごっこを行うことを通して、買い物場面でのやりとりに慣れることができる。

(2) 言語材料 (買い物場面) May I help you? I want this please. How much? ~yen.  
Here you are. Thank you.

(3) 準備 歌のCD、CD プレーヤー、ピクチャーカード (フルーツ・身の回りのもの・食べ物 (掲示用、児童用))、おもちゃのお金 (教師用、児童用)

(4) 授業の流れ

過程	活動		
	児童	担任	A L T
<b>1 あいさつ</b> (担任とALT)	・担任とALTのあいさつのやりとりを聞く。	・ALTとあいさつをする。	・担任とあいさつをする。
<b>2 あいさつ</b> (児童とALT)・ クラスルームイン グリッシュ	・ALTとあいさつをする。 ・今日の天気、日付、曜日について、ALTの質問に答えたり復唱したりする。	・児童の様子を観察し、とまどっている場合は助ける。	・児童とあいさつをする。 ・お天気ボードをもとに、今日の天気、日付、曜日についてたずねる。必要に応じて、単語の復唱を促す。
<b>3 今月の歌</b>	・「This is the way」の歌詞の発音を復唱する。 ・CDにあわせて歌う。	・児童と共に歌詞の発音を復唱する。 ・ピクチャーカードを指しながら一緒に歌う。	・主な歌詞の発音の範唱を復唱する。 ・復唱を促す。
<b>4 本日のトピック</b>	・値段の発音を復唱する。 ・買い物場面のフレーズを復唱する。	・児童の様子を観察し、必要に応じてALTに声をかける。	・値段の発音の範唱をし、復唱を促す。 ・買い物場面のフレーズを範唱し、復唱を促す。
<b>5 ゲーム</b>	・買い物場面での店員と客のやりとりを確認する。 ・お金を使って、ALTと一斉に店員と客のやりとりを練習する。 ・お金とピクチャーカードを使って、隣り同士で店員と客のやりとりをする。 ・店員役と客役に分かれ、客は数箇所の店に買い物に行く。	・買い物場面でのやりとりを店員と客になってやってみせる。 ・児童にお金とピクチャーカードを配る。 ・児童の様子を観察したり助けたりしながら、適宜ALTに声をかける。	・児童と一斉に店員と客のやりとりをする。 ・児童の様子を観察したり助けたりしながら、適宜、単語やフレーズの復唱を促す。
<b>6 ふりかえり</b>	・振り返りカードに学んだことや感想等を書く。	・次時の内容やゲーム等について、ALTと打ち合わせをする。	・次時の内容やゲーム等について、担任と打ち合わせをする。
<b>7 あいさつ</b> (児童とALT)	・ALTとあいさつをする。		・児童とあいさつをする。
<b>8 あいさつ</b> (担任とALT)		・ALTとあいさつをする。	・担任とあいさつをする。

<振り返りカード>

9月 5日 水曜日	
<p>天気や曜日、何月や自分の気持ちなどを習って、少しいらいは、自分の気持ち表現出来るようになってくれた。自分で相手に質問したり、相手からの質問に答えたりして会話が出来るようになってよかった。</p>	
9月 12日 水曜日	
<p>新しく言葉を覚えることが出来てよかった。セキの英語は舌を使わないとちゃんと聞えないことが分かった。本は、知っている本だったので、英語バージョンが聞けて(見れて)よかった。</p>	
9月 20日 木曜日	
<p>今日は「I m~」から始まるのではなく、「I have a~」から始まる言葉を覚えた表現の仕方には、「I m~」から始まるもの意外にもあることが外からよかった。先生の言ったリズムに合わせて言うのがとても楽しかった。</p>	
10月 5日 金曜日	
<p>歌はとても楽しかったけど、曲に合わせてテンポがはやくてまったくついていけなかった。天気はだいたい覚えできたけど、スポーツはあまり覚えられなかった。でも主なスポーツは、日本と同じ言い方だから覚えることができた。</p>	
10月 10日 水曜日	
<p>今日は好きなスポーツだけでなく、きらいなスポーツの言い方も覚えた。歌を言うとき、大きな声で言うと、自分の思った通りの発音は出たりするけど、先生の言う通りな発音ではないなとよく聞いて、自分でもそう思いました。</p>	
11月 7日 水曜日	
<p>今日は新しく「Foods」の種類を勉強し、日本で使っているかんじの名前で覚えさせたいけど、最後に「es. や「s」をつけてはっおんするのが変な感じがした。</p>	